

通 告 順	議席番号	通 告 者
1	2	鈴 木 邦 彦
<p>1 避難場所等標識（町内東部地区）について</p> <p>ピクトグラムを使用した避難所等標識が、主要な場所・個所に設置してありますが、町内東部地区の標識について以下の点について伺います。</p> <p>(1) 荒浜小学校・荒浜中学校・長瀬小学校・町東部公共施設は防災の観点上、とりわけ人命を守ることを考えた場合どの様な災害時にもっとも大きな役割を果たすと考えているか伺います。</p> <p>(2) (パネル①～②を使用) 荒浜小学校・荒浜中学校・長瀬小学校に設置されている標識の意味を伺います。</p> <p>(3) (パネル③を使用) 荒浜小学校・荒浜中学校・長瀬小学校を津波避難ビルとして明記し、標識を作り直す考えはないか伺います。</p> <p>※パネル③名取市立閑上小・中学校の標識については、名取市総務部防災安全課及び教育委員会教育総務課に確認のうえ了承済み。</p>		

通 告 順	議席番号	通 告 者
2	1	小 野 一 雄
<p>1 公共下水道事業の現状と課題について</p> <p>公共下水道事業は公営企業会計への移行し、公営企業としての経営を順調にスタートしているところであるが、公共下水道事業の現状と課題について伺う。</p> <p>(1) 公共下水道整備区域の現状はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 合併浄化槽の設置に係る補助金の範囲はどのようになるのか。</p> <p>(3) 公共下水道を整備したにもかかわらず、接続する加入者が少ないのはなぜか。</p> <p>(4) 汚水処理原価に対し使用料単価が高い。町民へのサービス向上のため、使用料を下げ町民サービスを図ってはどうか。</p>		

2 教育環境の整備に関するアンケート調査報告会について

教育環境の整備に関するアンケート報告会が10月に各地区で開催された。このことについて伺う。

- (1) 報告会で地域住民から質問のあった各委員の選出方法についてはどのように周知したのか。
- (2) 環境整備計画検討委員会の中間報告についてはどのように周知するのか。
- (3) 学校の再編・統合を進めることについては予定時期を示すべきではないか。
- (4) アンケート調査結果に対する「意見提出用紙」による意見はあったのか。

通告順	議席番号	通告者
3	17	鈴木邦昭

1 学校での心肺蘇生法教育の普及促進について

- (1) 本町において、児童生徒、教職員に対する心肺蘇生とAEDに関する教育を推進するとともに、学校での危機管理体制を拡充し、児童生徒の命を守るための安全な学校環境を構築することに対し本町の考えは。
- (2) 本町の小中学校における児童生徒への心肺蘇生法教育の現状と今後の方向性についての考えは。
- (3) 学校におけるAEDの設置状況、さらには教職員へのAED講習の実施状況など具体的な取り組みは。

2 荒浜海水浴場整備について

- (1) 荒浜海水浴場が本年より開設される予定であったが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開設は中止となった。2022年の開設の考えについて。
- (2) 海水浴場南側の砂場に、約100個ぐらいの鉄筋コンクリート片が見受

けられた。その中には、鉄筋が出ているコンクリート片が見受けられ非常に危険と考える。この件について本町ではどのような対応を考えているのか。

(3) 2022 年夏に向け、砂場をどのような整備をして開設を考えているのか伺う。

通告順	議席番号	通告者
4	6	大槻和弘

1 三十三間堂官衙遺跡整備計画と周辺整備について

計画では、将来都市像として「山と川、里と海を人と時代でつなぐまち」として山ゾーンを歴史・文化拠点としている。今後、山ゾーンの整備に、町長は力を入れる時期と考えるがどうか。そのうえで、三十三間堂官衙遺跡整備計画と周辺整備について伺う。

- (1) 現在、整備計画は予定通り進んでいるのか。
- (2) 整備計画による、災害のおそれはないのか。特に、水害や落ち葉対策はどうか。
- (3) 年々、イノシシの目撃が増えているが、整備計画にフェンス等の対策を入れているのか。
- (4) 周辺整備として、狭い踏切の改修を、町長はJRに強く申し入れるとの答弁だったが、その後の進展は（R元年9議会）。また、用水路に架かる橋が狭いが改修すべきでは。

2 水害対策について

毎年、全国的に豪雨等による被害が発生している。特に土石流などによる被害が多く、自然豊かな本町においても対策が必要と言える。土砂災害危険区域のみならず、計画的な対応策を考えているのか。

- (1) 町内の治山ダム等は、どのくらいあるのか。また、宮城県が管理しているとすれば、亘理町は管理にどうかかわるのか。
- (2) 豪雨等の溪岸浸食により流路が崩れている危険な場所があるが、一時

的な補修ではなく、年次計画で護岸工事をすべきと考えるがどうか。